

2017年度 シラバス情報表示画面

科目コード : 13814 単位数 : 2

科目名	法学概説	科目責任者	池田 秀彦
課題と試験担当教員	池田 秀彦		
履修方法	F スクーリング学習・テキスト学習どちらでも可		
ナンバリング	CGSOC101		

■ 科目概要

法学は、法を理論的に理解するための学問です。私たちは、毎日の生活において、知らず知らずのうちに法と関わっています。物を買ったり、アパートの部屋を借りて住んだり、車やオートバイを運転したり、これら全てが法との関係をもっています。したがって、社会で生きる以上、法についての理解が必要です。しかし、法は、とっつきにくく、難しいとされています。そこで、本講義では、法を抽象的にではなく、できるだけ具体的な問題に即して考えていきます。

授業は、講義形式で進めますが、重要な事柄については、3名ほどでグループをつくって、意見交換してもらいます。

肩肘張らず、楽しく学んで行きたいと思えます。

授業で使用する条文をまとめたプリントをスクーリング時に配布しますので、六法は持参する必要はありません。

なお、スクーリングでは、履修者の予習量の関係等で、シラバス通りに進まないことがあります。予めお断りしておきます。

■ 到達目標

法学について基礎的な知識を得る。

■ 科目の計画・内容

学習範囲 該当する章など	学習内容
序章、第2章 §1法と裁判1～2	具体的事件への法の適用、裁判制度(刑事事件と民事事件、裁判所の組織、司法権の独立と裁判官、裁判と法曹)
第2章 §1法と裁判3～4 §2裁判の基準となるもの1	訴訟手続上の原則、強制執行、制定法
第3章 法の体系 §3犯罪と法	犯罪と刑法、刑法の機能、犯罪の成立要件、刑事手続
第3章 法の体系 §4家庭生活と法	家族法、婚姻と離婚、親子、扶養、相続
第3章 法の体系 §5財産関係と法	財産法、取引の主体、取引の客体、取引の手段としての契約、不法行為による損害賠償
第1章 法とは何か 1法と社会生活2 法と道徳-その1	※メディア授業の理解確認のため小テストを実施 法と社会生活、行為規範の種類、法と道徳①
第1章 法とは何か 2法と道徳-その2	法と道徳②

学習範囲 該当する章など	学習内容
第2章 法の適用§ 2 裁判の基準とな るもの §3 法の 解釈	権利意識、法源(慣習法、判例、学説、条理)、法の解釈
第3章 法の体系 §2 国家と法1 国 家と憲法2 日本国 憲法の基本原理一 その1	国家と憲法、日本国憲法の基本原理(国民主権、平和主義、基本的人権の保障、権力分立)
第3章 法の体系 §2 国家と法2 日 本国憲法の基本原 理一その2	基本的人権の保障一法の下の平等
第3章 法の体系 §2 国家と法2 日 本国憲法の基本原 理一その3	基本的人権の保障一信教の自由など
第3章 法の体系 §4 家庭生活と法	婚姻と離婚、親子、養子、相続
第3章 法の体系 §5 財産関係と法 一その1	財産法、保証、不法行為
第3章 法の体系 §5 財産関係と法 一その2 第7章 国際社会と 法・国際法	不法行為による損害賠償、国際法の必要性など

■ ディスカッション・ペアワーク

ディスカッション・ペアワークを行います。

■ DVDに関する内容理解の確認方法

グループワークを通して確認する。

■ 学習方法・評価

種別	評価基準
試験	法学についての基礎的な理解を問う。
レポート	法学についての基礎的な理解を問う。

■ 評価方法

<スクーリング学習>

○スクーリング試験：100%

<テキスト学習>

○科目試験：70%

○レポート：30%

■ 教科書

書名：現代法学入門

著者名：伊藤正己・加藤一郎編

出版社名：有斐閣
出版年：
版：
刷：
ISBN：

■参考書

■履修上のアドバイス

十分な事前学習をしたうえで、スクーリング、レポート作成に取り組むこと。

■自習時間

〈スクーリング学習の場合〉

スクーリング前にDVDで8時間、レポート作成に最低でも15時間の勉強をしてください。

〈テキスト学習の場合〉

レポートの作成、科目試験のために最低でも30時間は勉強してください。

■担当者のプロフィール

池田秀彦：佐賀県で生まれる。1973年創価大学入学(3期生)、77年卒業。創価大学法学研究科修士課程修了、博士後期課程単位修得の上退学。現在、法学部教授

須藤悦安：埼玉県出身。1981年創価大学入学(11期生)、86年卒業。創価大学法学研究科修士課程修了、博士後期課程単位修得の上退学。現在、法学部教授